博士学位論文審査の要旨

【学位論文審査の要旨】

提出された学位論文「Distribution of Terrestrial Gamma-ray Dose Rates in South-central and Southern Vietnam」は、発展途上にあるベトナム中部及び南部における空間線量率分布及び被ばく線量を推定することを目的としている。

論文では、17,140 km におよぶ走行サーベイによりベトナム中部及び南部における空間線量率分布を報告して、基盤地質との関連性を明確にした。さらに、発展途上にあるベトナムにおいて、ホーチミン市を中心とした都市部とそれ以外の地方における調査結果から、鉄筋コンクリート製ビルなどの人工構造物の存在が空間線量率に与える影響を明らかにした。ベトナムを含む東南アジア諸国の多くは発展途上段階にある。本論文の成果は、今後の国の発展に関連して空間線量率が大きく変化することを示唆し、定期的な空間線量率調査は国の発展を評価するひとつの指標として有用であることを明確にした。

平成 29 年 9 月 7 日に行った最終試験での口述試験および口頭試問では、研究成果について明快なプレゼンテーションを行い、また質疑に対しては的確な応答を行った。以上から、試験担当者らは一致して、Le Van Tan 君は首都大学東京大学院人間健康科学研究科放射線科学域博士後期課程の論文審査および所定の最終試験に合格したと判定し、博士（放射線学）の学位を授与することが適当であることを報告する。